

金の価値がなくなる時

かなり以前に投稿した、
半年に1作曲 の創作活動、
AnMeiden に次ぐものをイメージはしていますが、
すでに AnMeiden から約10か月経過していますが、作曲活動も忘れてはいません、、、

AnMeiden

①7月1日

生活保護支給 20,112円

②7月1日

約5,000円弱の北ガス(電気小売業者も兼)へのガス料金の支払い

③約3,500円ほどの郵便料金

(特別抗告提起原価)

④7月16日現在

残金10円・・・先ほど毎日の日課のアンケートでポイントGet、PayPaymoney に交換
100円プラスで・・・それでミルクコーヒーを購入

⑤8月1日

生活保護支給 20,112円

⑤になった時点で、評価をお願いいたします、

ちなみにまだ14日残っているので評価は出来ないでしょうが、
私も出来るのですから、皆さんも挑戦してみてください。

各家庭の達成可能なレベルからの下げ幅で段階的に、という方法もありますし、
これを達成出来れば、次に同じ事があっても乗り越えられる自信を持つことになります。
これからの時代は何が起こっても不思議ではありません、

それが私の前回の作品の内容にあった

①②③の、刑法犯を犯してしまうかどうか
の分かれ目になるからです、

今日は面白い作品を紹介します。

『金の価値がなくなる時』

(例1)

上記の金欠経験をしたことがなく、何らかの事由で収入が減少した場合

月収50万円→30万円→負の行動に出ってしまう可能性あり

(例2)

上記の金欠経験をしたことがあり、何らかの事由で収入が減少した場合

月収15万円→5万円→以前も乗り越えたからという自信→精神的な余裕→自分の手持ちで購入

①今まで純正だったものを互換性ある安価商品または中古商品で

②新品を購入したその時点で中古品相場価格に準じる

(買取業者の事情通より・・・事情通という言葉はどこかで聞いた様な)

デヴィ夫人へのアドバイス

要するに、

お金は物であり操るのは人間であり、お金という物が人間を操ってはならないこと

また金欠状況に屈したとしても、それは一時的なもの故に、
生き続けなければならない、、、

よって当初より、

NLNK法 と U.S.W法 をセットにしているのは、その理由からです。

NLNK法案

省庁からのフィードバックが全くないですが、、
通常であれば、

「貴重なご意見ありがとうございました」

などと返って来るはずですが・・・。